

第6部 きのこの部

(1) 総評《 審査日:令和4年10月6日 》

①審査所見

信州きのご祭り推進協議会主催による令和4年度長野県きのご品評会が盛大に開催されました。審査員を代表し、審査結果の報告を申し上げます。

この品評会はきのご生産者皆様の、日頃のたゆまぬ努力の発表の場、そして栽培技術向上の場として、きのごに関係する多くの機関のご協力のもと開催されています。本年度も昨年同様に新型コロナウイルス感染症の防止対策を万全に整えると共に、感染対策の観点から一部制限を行っての開催となりました。結果として昨年に比べやや少ない出品数にはなりましたが、生産者および関係者の日頃の努力、実力を改めて実感しました。今回は、えのきたけ115点(本選 51点)、ぶなしめじ102点(本選 29点)、しいたけ・なめこ等29点(本選 15点)、合計246点(本選95点)の出品をいただきました。

出品物は生産者皆様の栽培技術の高さがうかがわれる、素晴らしいものばかりであり、審査基準に従い厳正な審査を実施した結果、農林水産大臣賞2点、林野庁長官賞3点、長野県知事賞3点、その他13点を受賞作品としました。

近年は単価安に加え生産にかかわる多くの経費が高騰するなど、きのご産業を取り巻く状況は厳しさを増していますが、生産者皆様の日々のご努力に対し、常日頃深く敬意を表しているところであります。

生産者の皆様におかれましては、今後も安全・安心で消費者に喜ばれる美味しいきのご生産に精進を重ねられ、長野県のきのご産業の更なる発展のため、お力添えを賜りますようお願い申し上げます、審査報告といたします。

第6部 きのこの部

(2) えのきたけ 《 審査日:令和4年10月6日 》

①審査所見

今回の出品点数は令和3年より8点少ない115点でしたが、純白系のみならず茶系品種も数点出品されました。本選では予選を勝ち抜いた51点について審査しました。高品質のえのきたけが数多く出品されましたことに敬意を表します。

審査は、傘及び柄の形状や揃い、色、側枝の伸び、株の硬さやボリューム感、日持ち性、市場性等を評価し、総合的に優れているものを入賞に選定しました。特に、消費者の安全・安心に対する意識の高まりもあり、異物混入や病害に関しては厳しく審査を行いました。

ボリューム感や品質に優れるきのこが数多く出品され、栽培技術の高さを物語るものでしたが、一部に傘の着色、柄の伸びの不揃いなどがあり惜しくも入賞を逃したものがありました。今後とも、高品質で安全・安心なきのこ生産に努めていただきますようお願いいたします。

②入賞者名簿

えのきたけ

区 分	氏 名	市 町 村
農林水産大臣賞	有限会社マルヨ	中野市
林野庁長官賞	児玉 勝成	山ノ内町
長野県知事賞	掛野 早苗	長和町
信州きのこ祭り推進協議会長賞	押鐘 義雄	中野市
長野県農業協同組合中央会長賞	池田 雅彦	中野市
全国農業協同組合連合会長長野県本部長賞	滝沢 昇	中野市
(一社)長野県原種センター理事長賞	坂口 建一	山ノ内町
(一社)長野県農村工業研究所理事長賞	松島 伸行	飯田市

第6部 きのこの部

(3) ぶなしめじ 《 審査日:令和4年10月6日 》

①審査所見

今回の出品点数は前回より12点少ない102点でした。本選では予選から選ばれた29点について評価しました。本年も高品質なぶなしめじが数多く出品されましたことに心より敬意を表します。

審査は審査基準に従い実施し、傘や株の揃い、ボリューム感を評価し、総合的に優れているものを入賞に選定しました。

入賞されたきのこはいずれもきのこの形状が良好でボリューム感があり、水分も適度であり、市場性に優れ、栽培技術の高さを物語るものでした。惜しくも入賞を逸した出品物の中には、傘が開いているもの、傘の大きさが不揃いなもの、水分が多いもの、収穫時期が早すぎるものが一部見られたのは残念でした。

今後とも、安全・安心で高品質なぶなしめじ生産に努めていただきますようお願いいたします。

②入賞者名簿

ぶなしめじ

区 分	氏 名	市 町 村
農林水産大臣賞	坂田 毅彦	長野市
林野庁長官賞	涌井 正弘	中野市
長野県知事賞	伊藤 琢水	下條村
信州きのこ祭り推進協議会長賞	春日 孝利	飯山市
長野県農業協同組合中央会長賞	有限会社 沼田	飯山市
全国農業協同組合連合会長長野県本部長賞	柳原 広茂	千曲市
(一社)長野県原種センター理事長賞	倉科 千浩	飯山市
(一社)長野県農村工業研究所理事長賞	有限会社 マルダ	中野市

第6部 きのこの部

(4) しいたけ・なめこ等 《 審査日：令和4年10月6日 》

①審査所見

今回は予選29点の中から本選へ15点の出品がありました。内訳はなめこ7点(足切り1点、株採り6点)、しいたけ2点(生しいたけ、乾しいたけ各1点)、くろあわびたけ3点、エリンギ、まいたけ、やまぶしたけ各1点でした。変化に富んだ気候変動に対応した温湿度管理の徹底に加え燃料費や資材費の高騰に苦慮される状況下で、多くの出品がありましたことに心より敬意を表します。

審査は、それぞれの品目の審査基準に従いつつ市場性等も考慮し総合的な視点で行い、まいたけ、くろあわびたけ、エリンギ、生シイタケ、なめこの5点を入賞としました。いずれも出品物の中でも品質や均一性、ボリューム感等の点で優れており、各品目の特性を生かすための生産者の高度な栽培技術と努力の様子が感じられました。

夏場の高温による影響のためか、入賞を逃した出品物の中には傘の大きさが不揃いなものや茎丈の不揃いなものがあり、またオガなどのゴミが付着しているものが見受けられたのが残念でした。

今後とも安全・安心で消費者に喜ばれる高品質なきのこ生産に努めていただきますようお願いいたします。

②入賞者名簿

しいたけ・なめこ等

区 分	品 目	氏 名	市 町 村
林野庁長官賞	まいたけ	株式会社 マッシュデート	中野市
長野県知事賞	くろあわびたけ	矢岡 太一	中野市
信州きのご祭り推進協議会長賞	エリンギ	株式会社ケーアイ・オギワラ	中野市
長野県森林組合連合会長賞	生しいたけ	赤羽 潔	伊那市
長野県特用林産振興会長賞	なめこ	株式会社 みらい	木島平村